

学校だより
平成26年
9月9日号

はるにれ

海老名市立
有馬小学校
校長 宮原謙二

学校に活気が戻りました

夏休みが明け、元気な子どもたちの声が学校に戻ってまいりました。一人ひとりがそれぞれの夏休みを過ごしてきたことでしょう。学校では、その子の様子や表情からいろいろなことを読み取り、必要に応じて声をかけながら学校生活のリズムに戻ることができるように、配慮をしていきます。「ちょっと元気がないなあ。」とか「忘れ物が多かったなあ。」と、気になる子はすぐに目につきます。そんな時には、その子に応じた声かけをしながら原因を探り、必要なケアをしていきます。学校でも気をつけていきたいと思いますが、何か気になること等がありましたら、担任に相談をしていただけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

始業式では、「あいさつ」について話をしました。9月1日の朝は、校門の外に出て、久しぶりに登校してくる子どもたちを迎えましたが、あいさつをしても返ってこない子も多く、自分から気持ちのよいあいさつのできる子は非常に少ないことが気になっています。家庭の中や地域の中ではどうでしょうか。「あいさつは心の扉を開く!」、自分から心を込めたあいさつができるありまっ子になれるように、学校でも力を入れて取り組んでいきたいと思っています。ご家庭でも、話題にしていただければと思います。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。



運動会の練習始まる

7・8月に比べるといくぶん涼しくなってきましたが、まだまだ昼間の暑さは厳しいものがあります。熱中症には十分に注意していきたいと思っています。

そんな中、運動会の練習が始まりました。下の写真は、6年生の組み立て体操の練習風景ですが、けがをさせないように先生たちも真剣です。サボテンの技に挑戦していますが、下の子はしっかりと支えることが大切です。上に乗る子は、お腹を前に突き出すように、体を反らしてバランスをとります。難しい技に取り組ませながら、できない時にあきらめないで何度も挑



戦させ克服する喜びを体験させたいと思っています。

運動会当日の6年生の勇姿をご期待ください。


「困った子」は「困っている子」

やんちゃでじっとしていることが苦手な子やすぐにかっとなってしまう子は、注意されることが多いものです。話しかけても避けられるので、相手が嫌がることをわざとすることになります。すると、ますます叱られることが多くなり、「誰も自分をわかってくれない」と言い出し、「困った子」になっていきます。



なぜこのような悪循環ができてしまうのでしょうか。それは、問題の起こった場面だけをとらえて、頭ごなしに叱ってしまうことにあります。こんな時子どもは、自分の感情が起こる理由を自分でもよくわからなくなっています。だから、混乱している子どもの行動や感情を整理することで、こどもは自分を理解できるようになります。何度か同じような場面を経験しながら、だんだんと上手になっていくので、その間、根気強く支えていくことが必要です。この繰り返しが行動を変容させ、成長へとつなげていくのだと考えられます。我々が「困った子」だと思った時は、その子どもが成長できる場面でもあり、チャンスでもあるのです。

行事予定

9月	16日(火) 運動会全校練習① 19日(金) 下校時パトロール 22日(月) 運動会全校練習② 26日(金) 運動会前日準備 27日(土) 第122回運動会	
10月	3日(金) 4年生遠足(藤沢少年の森) 7日(火) 3年生遠足(小田原方面) 8日(水) 2年生遠足(中央農業高校・食の創造館) 9日(木)～10日(金) 6年生修学旅行(日光方面) 15日(水) 1年生遠足(大谷近隣公園) 16日(木) 5年生遠足(綾瀬城山公園) 20日(月)～24日(金) 「学校へ行こう週間」(学校公開日) 24日(金) 6年生連合運動会(海老名市陸上競技場)	

ありまの歴史2



校舎の西側の片隅に咲いた朝顔(こぼれ種から綺麗な花をつけました)

明治の頃の子どもたち(開校当時の様子)

— 一百周年記念誌より —

今回は、開校当時の有馬小学校の学校の行事や生活の様子などを紹介します。

5・6年生の遠足は寒川神社、飯山などで、おにぎりのお弁当を持ち、日帰り歩いて行きました。水筒はなく、民家の井戸水をもらって飲みました。また、運動会は中部七校(海老名、座間、大和、有馬、渋谷、御所見、綾瀬)で行いました。

門沢橋分校と社家分校には4年生までいて、5年生からは本校に通いましたが、田んぼには橋はなく、中野から本校までの道のあちこちに板橋がかかっている、雨が降ると流れてしまい、歩くのがとても大変でした。門沢橋分校には、先生が2人いてクラスは、1・2年生と3・4年生に別れて勉強しました。門沢橋分校は、現在の門沢橋自治会館の所にありました。家に帰ってからは魚釣りをしました。どじょうやうなぎ、たにしなどがたくさんいて、それを釣り、売って小遣いにしました。

サマースクール



今年も暑い中、7月22日(火)～28日(月)の5日間、「サマースクール」が行われました。「ありまっ子応援団」の方々と一緒に4月から話し合いを重ね、準備を進めていきました。地域の特色を生かしたプログラムも多く、教育委員会・学校・家庭・地域が一体となった取り組みになりました。

左の写真は、お茶の体験です。お茶の作法はもちろん、姿勢や立ち居振る舞いなど、貴重な経験をすることができました。また、下河内はやし連の太鼓の体験では、実際に太鼓を叩かせてもらい、地域に残る伝統芸能を知るよい機会になりました。



「中河内はやし連の方々によるお雛子の練習風景」